

カネヨウ ブルガリア産 ダウン仕入れ 15秋冬寝装用で開始

寝装品・インテリア商社のカネヨウは、ブルガリア産トラキア地方のダックダウンの取り扱いを始めた。15秋冬から同ダ

ウン使用の羽毛ふとんが市場に出回る。

同ダウンはかさ高性・密度が高く、ふとんの中の羽毛のふくらみを1ダウ当たりの体積で示したダウンパワーは平均400(立方センチメートル)に上る。また白度にも優れる。E D F A (欧州羽毛・寝具産業協会)などが羽毛のトレーサビリティを認証する「ダウンパス」も取得している。

同社は出荷元企業のソラマックス社と、輸出入になるドイツ企業のロー

デックス社と3社の協力体制を構築し、地元のブルガリア政府からの支援を受けて調達をスタートした。

同社は羽毛では高付加価値原料の供給を強化しており、ポーランド商工会議所・家畜評議会から品質保証の証明書を受け

た純ポーランド産ホワイトコウダ種グースダウンをはじめ、エコラベルの世界的規格「エコテック規格100」の認証を受けた純ポーランド産ホワイトコウダ種グースダ

ウンなどを扱う。ブルガリア産のダックダウンを取り扱うことで、ミドルゾーンのラインアップを充実する。

水田真マテリアル第1課長は「直接仕入れていく強みを生かして差別化したよりのよい物を提案していく」と語る。

財務省貿易統計によると、2015年1～6月のブルガリアからの羽毛輸入重量は前年同期比75・2%増の8トで、全体に占めるシェアは0・7%になっている。